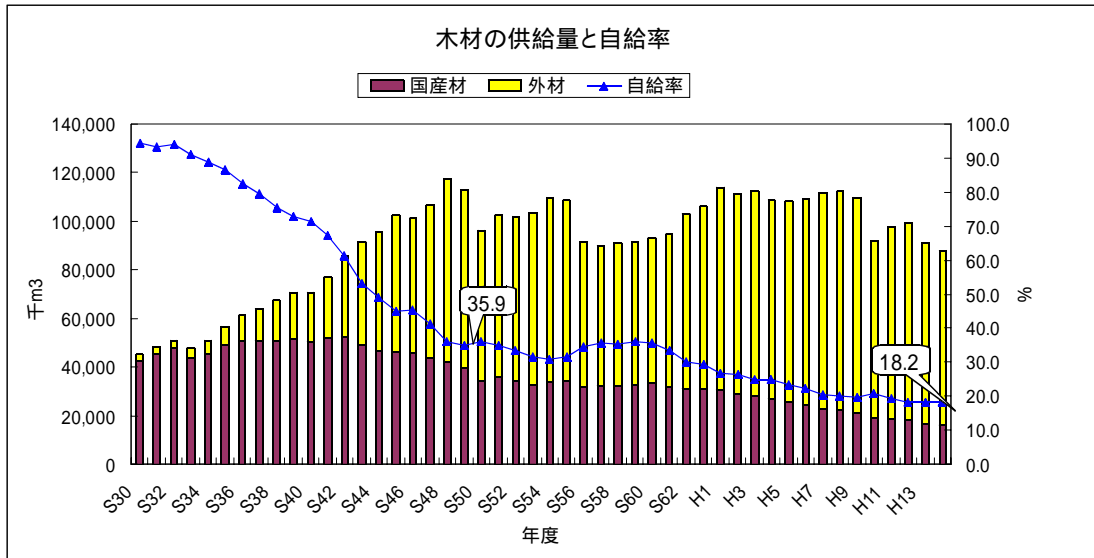


木材の自給率と木材価格の状況

木材の自給率は低くなっています

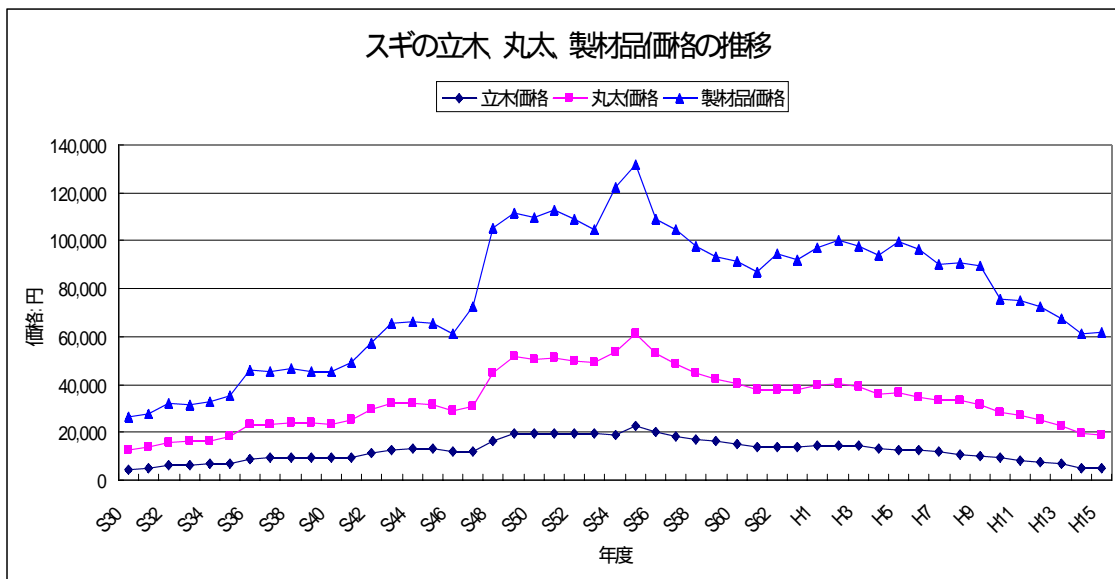
我が国の木材供給量の推移を見ると、外材の輸入量の増加とともに国産材の生産量は徐々に低下し平成14年度では18.2%となっています



(平成15年 森林・林業白書より)

木材の価格は低迷しています

林業の採算性に最も大きな影響を与える木材価格の動向のうち、スギの立木価格で見ると昭和55年の5分の1の水準となっています。



(平成15年 森林・林業白書より)